

ステークホルダーエンゲージメント

基本的な考え方

当社のステークホルダーには、患者さんや医療従事者、株主・投資家、社員、取引先、アカデミア・研究機関、地域社会、行政・業界団体、NGO・NPOなどが含まれます。法令遵守や企業統治、透明性の確保はもちろんのこと、当社の持続的な成長には、すべてのステークホルダーの利害を尊重した事業活動や対話を通じて関係を構築し、それを継続的に強化していく必要があると考えています。

ステークホルダーとのコミュニケーション/建設的な対話を行うとともに、すべてのステークホルダーに対して、正確・公平・公正・迅速に、必要とされる情報を開示することを基本姿勢としています。

ステークホルダーに当社の考え方や取り組みをご理解いただき、信頼を得られるよう情報開示および対話に努めます。また、ステークホルダーからの要請や期待を把握したうえで当社の課題に取り組むことで、研究開発型製薬企業として、さまざまな挑戦を続けていきます。

各ステークホルダーとのエンゲージメント

ステークホルダー	取り組みの概要	関係構築/関係強化の機会
患者さんや医療従事者	企業理念のもと、患者さんや医療従事者の皆からいただくご相談・ご意見に真摯に耳を傾け、丁寧なコミュニケーションを図ることで、皆様の声を新薬の創製や製品の改良、サービスの向上に活かすことをめざしています。	医薬品の適正使用のための情報収集と情報提供 おくすり相談室に寄せられる声の活用 製品改良のための薬剤師との対話
株主および投資家	適時・適切な情報開示により、株主・投資家の皆様に当社の経営状況や各種取り組み状況を適切にご理解いただけるよう努めています。また、株主・投資家の皆様との建設的な対話により得られたご意見を企業価値の向上に活かしています。	株主総会 決算説明会 理解促進のための対話 R&D説明会・ESG説明会などを通じた情報提供 コーポレートレポート・サステナビリティレポート・公式ウェブサイトを通じた情報提供
社員	多様な人材が仕事を通じ、社会へ貢献するとともに、成長する環境と積極的に挑戦する組織風土の醸成に取り組みます。	成長の機会の提供 安心して働ける職場環境の提供 健康保持および健康増進の推進 挑戦する機会の提供（ビジネスアイデアの募集など） 社内報や社内イントラネットによる情報提供
取引先	取引先の皆様と、「小野薬品グローバル調達基本方針」に則った公正・公平な取引を行い、法令・法規などを遵守するとともに、連携して持続可能な社会の実現に貢献します。	公正かつ透明性のある競争の機会の提供 サステナブル調達の推進
アカデミア・研究機関	知識や技術の共有・意見交換を活発に行ない、ともに医療に貢献するイノベーションの基盤づくりに取り組みます。	大学などの研究機関・ベンチャーとの共同研究・創薬提携
地域社会	事業活動が地域社会に与える影響を理解し、地域社会の要請に応える事業活動を行ないます。また、企業市民として、地域社会との共生を図ります。	経済発展への貢献 環境保全活動 地域社会貢献活動
行政・業界団体	行政や業界団体とともに、各行政および各業界の持続的発展と社会課題の解決に取り組みます。	情報提供と対話 経団連などの関係団体での活動と情報交換 行政との連携
NGO・NPO	NGO・NPOとの対話と協働を通じて、社会からの要請を理解し、ともに社会課題の解決に努めます。	医療アクセス改善に対する取り組み 社会貢献活動

投資家とのコミュニケーション

情報開示

当社は、透明性の高い経営を目指すとともに、さまざまな機会で事業活動に関する情報を適時適切に開示することの重要性を認識し、行動規範の一つとして掲げています。IR（インベスター・リレーションズ）活動については、「正確・公平・公正・迅速」を基本姿勢として積極的に取り組んでいます。

情報開示の方針については[こちら](#)をご確認ください。

IR活動状況

決算情報など適時開示情報は、東京証券取引所の適時開示情報伝達システム（TDnet）および当社ホームページで公開し、適時開示規則に因らない情報についても、当社ホームページなどを通じて提供しています。

証券アナリストや機関投資家向けには、四半期決算ごとに開催する決算説明会やカンファレンスコールのほか、個別ミーティングや電話会議を積極的に行っております。2022年度はWebも活用し、延べ回数で約220回実施しました。また、個人投資家向けの企業説明会は新型コロナウイルス感染症の影響で、対面での説明会が難しかったため、Live配信での説明会を実施しました。このような環境下においても、引き続き当社の事業活動や経営戦略について理解を深めていただけるよう取り組んでいます。

また、当社ホームページで開発品の状況をはじめとする有用なデータを過去分も含めて掲載しているほか、直近6カ年の財務ハイライトや当社の株価をリアルタイムで提供しています。さらに、事業報告書（株主通信）及び統合報告書として年次報告書（コーポレートレポート）を発行するなど、当社に関連する情報を、分かりやすく、広くお伝えできるように取り組んでいます。今後もより正確に、よりスピーディに情報を開示するよう取り組みます。

ESG活動状況

当社では、2020年3月から毎年、[ESG説明会](#)を開催しております。2023年3月に開催した説明会では、機関投資家など43名にご参加いただき、当社のESGに関する取り組み状況について説明し、投資家の皆様からも意見をいただきました。

2022年度の主な活動

活動	実績
証券アナリスト、機関投資家との対話	約220回 (延べ回数)
投資家、証券アナリスト向け 説明会 (決算説明会、R&D説明会、ESG説明会)	6回
個人投資家向け説明会 (オンライン説明会の開催(説明会動画はオンラインで視聴可能))	1回
IR資料のホームページ掲載 決算短信や決算説明会資料をはじめとする開示資料、有価証券(四半期)報告書、コーポレートレポート、株主通信やIRカレンダーなどを掲載	随時

詳しくは[こちら\(IR情報\)](#)をご覧ください。

行政との連携

行政との連携

当社は2021年11月12日に大阪府と大阪府民の健康づくり等の推進に係る連携・協力に関する協定を締結しました。

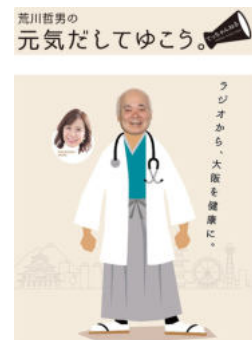
行政の取り組みと民間企業のCSV（Creating Shared Value：共有価値の創造）活動とを協働させて、社会課題解決を図るために公民で連携しています。当社は「地域社会との対話」を事業活動における重要なテーマのひとつとして取り組みを進めてきております。大阪府に本社を構える製薬企業として、大阪府と共に健康に係る社会課題解決に取り組むことで、行政と企業の互いの強みを活かし、今後も府民の健康増進に協力していきます。詳細は2021年11月12日の[プレスリリース](#)をご覧ください。



連携協定締結の様子（大阪府庁本館「正庁の間」）

小野薬品が提供するラジオ番組内で健康づくりに関するメッセージを発信

当社が提供するラジオ番組で府民の皆さんの健康の保持及び増進を図るため、日々の健康づくり活動に関するメッセージを発信しています。大阪府の受動喫煙対策をはじめ、がん検診や野菜摂取、肝炎ウイルス検査への呼びかけを行っています。



高校のがん教育推進に対する支援

2022年4月より高等学校での「がん教育」が本格的にスタートしました。教育現場で求められている「がん教育」の推進活動を支援するため、大阪対がん協会や大阪府と連携した取り組みを行っています。

詳細は[こちら](#)をご確認ください。